

青森県における野生鳥獣による農作物被害状況（令和3年度）

1 野生鳥獣による農作物被害面積及び被害額の推移

- (1) 令和3年度の被害面積の合計は約21ha、被害額は4,519万円で、令和2年度に比べると面積、被害額ともに2割程度減少しました。被害額については、現在の調査方法となった平成19年度以降では、最も少なくなっています。
- (2) 鳥獣の種類別の被害額は、多い順にカラス、ニホンザル、ツキノワグマとなっており、カラス、ツキノワグマは前年度から大きく減少しました。これは、電気柵の設置や捕獲等被害対策の一定の効果が出ているものと考えられます。
- (3) 本県で生息拡大等により警戒が必要な主な鳥獣の被害状況は次のとおりです。
- ① イノシシについては、被害面積及び被害額が最多となり、新たに十和田市と深浦町で被害が確認されました。目撃頭数も増加しています。
 - ② ニホンジカについては、令和2年度よりも被害面積及び被害額が減少しましたが、目撃・捕獲頭数ともに増加傾向にあります。
 - ③ アライグマについては、令和2年度よりも被害面積及び被害額が増加しています。

表 野生鳥獣による農作物被害の推移

（単位：ha、万円）

被害 順位 (R3)	鳥獣の種類	H29年度 (2017)		H30年度 (2018)		R1年度 (2019)		R2年度 (2020)		R3年度 (2021)		R3/R2 (2021/2020)	
		被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額
①	カラス	5.42	2,276	5.29	2,395	3.83	1,883	4.14	1,817	3.17	1,428	77%	79%
	ムクドリ	1.26	518	1.32	603	0.97	421	1.02	430	0.28	121	27%	28%
	ヒヨドリ	1.03	423	1.10	508	0.98	417	0.90	385	0.15	68	17%	18%
	スズメ	0.18	69	0.99	174	1.04	161	1.11	186	0.94	152	85%	82%
	カモ	6.35	356	2.53	224	1.63	175	1.45	161	0.82	111	57%	69%
	その他鳥類	0.20	23	0.33	38	0.31	35	0.16	27	0.00	0	0%	0%
	鳥類計	14.44	3,665	11.56	3,943	8.76	3,092	8.78	3,005	5.36	1,881	61%	63%
③	ツキノワグマ	12.28	2,121	5.01	500	8.36	1,745	7.71	1,078	4.56	723	59%	67%
②	ニホンザル	6.77	1,525	2.71	679	4.33	1,075	3.50	975	6.48	1,107	185%	113%
	ハクビシン	0.07	17	0.30	15	0.01	8	3.37	338	1.08	124	32%	37%
	アライグマ	0.54	168	0.45	154	0.38	119	0.75	219	1.65	333	220%	152%
	ニホンジカ	0.10	6	-	-	0.03	1	0.25	44	0.48	13	192%	31%
	イノシシ	-	-	-	-	0.12	35	0.43	34	0.45	138	105%	408%
	その他獣類	1.50	317	0.82	359	1.49	253	0.36	89	1.02	201	283%	225%
	獣類計	21.26	4,154	9.29	1,706	14.72	3,234	16.37	2,776	15.72	2,638	96%	95%
	合計	35.70	7,818	20.85	5,649	23.48	6,326	25.15	5,781	21.08	4,519	84%	78%

※端数の四捨五入により、合計値や対前年比の計算結果と一致しない場合がある。

※調査は、国の「野生鳥獣による農作物の被害状況調査要領」に基づき、自家消費用の作物を除く農作物を対象にしている。

2 品目別被害状況

農作物の品目別被害額は、果樹が2,975万円（66%）で最も多く、次いで野菜が944万円（21%）となっており、果樹と野菜で全体の約9割を占めています。

このうち、果樹の被害額は、カラス1,410万円（47%）、ニホンザル655万円（22%）、ツキノワグマ511万円の順に多く、これら3鳥獣の合計で果樹全体の約9割を占めています。

【品目別被害状況】



【果樹被害の内訳】

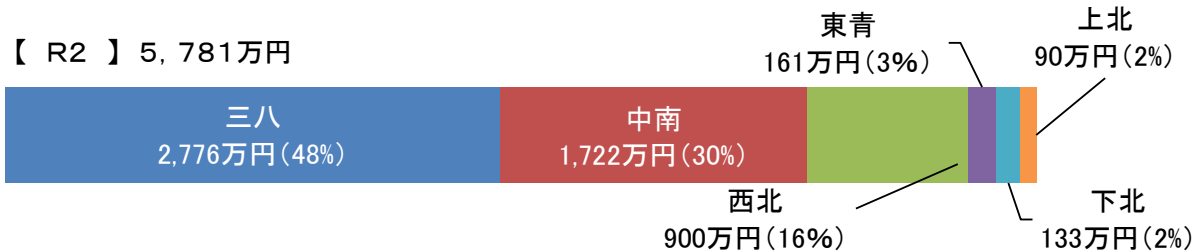


3 地域別被害状況

地域別の被害額は、三八地域の1,588万円（令和2年度比57%）、中南地域の1,326万円（同77%）、西北地域の1,215万円（同135%）の順に多く、これら3地域で県全体の9割以上を占めています。

前年度に比べ、三八地域及び中南地域で減少した一方で、西北地域で増加しました。

【 R2 】 5,781万円



【 R3 】 4,519万円

